

# このスポット・おすすめ!

ブラジル仕込み・沖縄仕上げの料理と  
特製ブレンドコーヒーでまったり

**Café Beija-flor** カフェ・ベイジャフロ



**心も満たす手作りの味を  
居心地の良い空間で♪**

心がくつろぎを、体が美味しいものを求めたとき、ふらっと訪れたいような隠れ家的なカフェが8月にオープン! 読谷村波平の「セーラの森公園」を北上した新しい住宅街にあり、ブラジル仕込みの料理と特製のチキンカレーをメインとして、アットホームなお店づくりを進めています。

オーナーの浦崎涼子さんはブラジル生まれ。沖縄から仕事で赴任した父親と母親のもとで14歳までリオデジャネイロで暮らし、高校進学に合わせて一人で帰沖。この数年は念願のカフェを開くため、「菜膳スパイスアドバイザー」や「ブレッドライセン」を取得し勉強を続けてきました。昨年帰沖したばかりの両親とともに居心地の良いカフェを目指しています。

定番メニューである「柔らか軟骨ソーキの煮込み」は、ブラジルの家庭料理「ハバード」をベースに、沖縄で馴染み深い豚肉でアレンジされた一品です。特製チキンカレーはじっくり煮込んだ柔らかチキンに「菜膳スパイスアドバイザー」で学んだスパイスと、たっぷり玉ねぎの甘さのバランスが絶妙です! その他スパゲティや自家製パンのサンドイッチなど、気まぐれブレンドも楽しめます。

カフェオリジナルのブレンドコーヒーは豆もこだわります。人が自家焙煎するコーヒーショップでブレンドされた豆は爽やかでフルーティな口当たり。パンやスイーツもお店で手作りしておりコーヒーとの相性もバツグンです!

住所: 読谷村波平 529-1  
Vila Estrela 1階  
電話: 090-3794-9033  
時間: 11:00~17:00  
休み: 日・月曜日  
駐車: あり

【おもなメニュー】

- ランチプレート
- 「チキンカレー」.....1000円
- 「柔らか軟骨ソーキの煮込み」.....1100円
- 「きまぐれプレート」.....1100円
- 「スパゲティボロネーゼ」.....800円
- オリジナルブレンドコーヒー.....480円
- 本日の手作りケーキ.....300円

※ランチ注文の場合、ドリンク・スイーツは各100円引き



## なぞなぞに 読者 答えて

### プレゼント

このスポット・おすすめコーナーで紹介の『Café Beija-flor』で使える



自分でぐるぐる回ってる本ってどんな本?

Q なぞなぞ  
自分でぐるぐる回ってる本ってどんな本?

### 9月号当選者 前号の答え(シャベル)

- ★伊禮初美さん(うるま市在住)
- ★仲宗根美佐代さん(読谷村在住)
- ★金城貴之さん(宜野湾市在住)

## ワイワイ広場

### 読者プレゼント応募方法

宛先 読谷村字伊良皆237-1  
ウインズ『広報誌係』

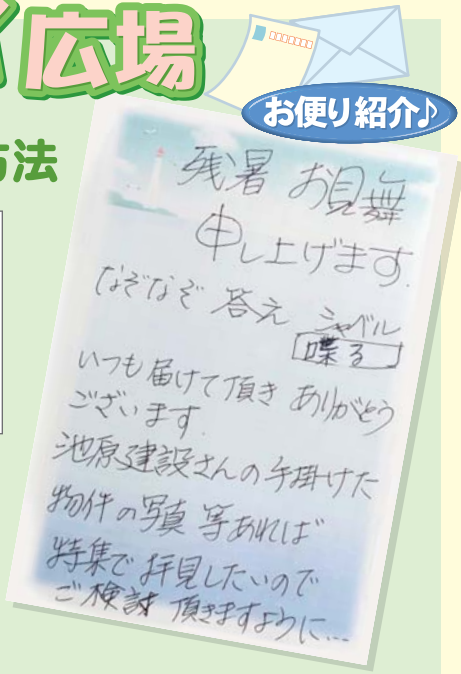
①住所 ②氏名  
③年齢 ④職業  
⑤電話番号

裏 ⑦ご意見  
ご感想

応募者の中から抽選で、読者プレゼントを進呈致します。どしどしご応募下さい!

締め切り  
2019年10月20日消印有効  
「当選者は次号(Vol.182)にて発表致します」

『Freshウインズ』は、建築でお手伝いをさせて頂いた施主様をはじめ、地域にお住まいの方など、ご縁をいただいた皆様に配布しております。諸事情により配布不要となった際は大変お手数ですが、その旨ご連絡下さい。(ウインズ広報誌係)



# Fresh ウインズ

人と人とのつながりを大切に...池原建設が大切なお客様にお送りする手作り広報誌



### 今月の歳時記

- 10月5日(土) 第5回 恩納村美ら海花火大会  
会場・開催地/恩納村コミュニティ広場
- 10月5日(土)・6日(日) 第39回 野國總管まつり  
会場・開催地/嘉手納町兼久海浜公園
- 10月20日(日) 第10回 座喜味城通りふれあい祭り  
会場・開催地/読谷村・座喜味自治会館、座喜味城通り、座喜味城跡
- 10月26日(土)・27日(日) 第45回 読谷まつり  
会場・開催地/読谷村運動広場

暑さが徐々に和らぎ、夕方の長い影に夏の終わりを感ずるようになりました。10月は県内各地で秋祭りのラッシュ。読谷村では「読谷まつり」の他に、第10回目を迎える「座喜味城通りふれあい祭り」が開かれます。



↑那覇市 役場 嘉手納町 名嘉病院 比新川 エネオス ウインズ★ ファミリーマート おきなわ 道の駅 養蜂所 読谷高校 読谷村役場 伊良皆 名護市→

(株)池原建設 企画事業部ウインズ  
〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆 237-1  
営業時間 / 9:00~18:00 (年末年始を除く)

住宅のメンテナンスや補修等のご相談は、お気軽にスタッフへお声掛け下さい!

☎0120-229-512 ウインズ 池原建設 検索



# Smile Vision!

## ピンチをチャンスに。「町の電器屋さん」が大手量販店を相手に真つ向勝負 技術と信用を携えて、親子2代で時代を拓くナカマ家電サービスの挑戦



■アトム電器チェーンは全国に911店舗を展開し、県内加盟店は現在31店舗。名嘉真良國さんと翼さんは「協力できる仲間を増やして、できるだけ早い時期に節目の50店を達成したい」と意気込んでいます

### 地域密着の信用を生かし 多方面から生活改善を提案

アトム電器チェーンの大きな特徴は、大阪の本部が直接メーカーと価格交渉して商品仕入れを行う他、量販店の価格調査や販促材料の作成などを担当し、加盟店は毎月5万円の会費を払ってこれらを本部から調達し、それぞれの地域での販売・サービスに専念できること。もともと大阪の個人電器店の店主が「町の電器屋さん」の復活」を掲げて立ち上げたチェーンだけに、一般的なフランチャイズシステムのよくな決まり事や販売ノルマ

良國さんはすぐさま大阪へ飛び、チェーン展開の内容を詳しく確認。調べれば調べるほど「これは魅力的だ」と判断し、全国では東海地区に次いで2番目に正式に参加することを決め、2005（平成17）年に沖縄地区本部長に就任しました。



■セールのチラシなどの販促物もアトム本部が作成。季節ごとのカタログが保存しやすい冊子タイプになったのは良國さんの提案

量販店に負けない価格競争力が付けば、今まで培ってきた地域での信用が大きな強みとなります。例えばテレビやエアコンなどの修理の依頼を受けた際に、機器の状態次第では新製品への買い換えを勧めたり、あるいは会話の中で他に困っていることがあると分かれば、その場で生活改善につながる家電製品を紹介したりといったことが、自信を持って行えます。特に社会の高齢化が進めば進むほど、直接顔を合わせて相談できる町の電器店の存在意義は高まっていきます。また良國さんはチェーン

が一切なく、商売のやり方は各加盟店に委ねられています。



■翼さんは第2種電気工事士・家電総合エンジニアなどの資格を持ち、家電の整備・修理の腕前には良國さんも一目置いています

「14年前に父親がアトム電器チェーンに加盟し、安定した

加盟以前から顧客情報の収集・管理に力を入れていたため、価格競争力に裏打ちされたこの「提案力」にますます磨きがかかりました。日常生活の中で直面する住宅設備に関するトラブルは、家電に限った話ではありません。良國さんは訪問先を回りながら、「ドアに不具合がある」、「洗面化粧台が壊れた」、「バスルームをはじめ水回りを刷新したい」といったニーズが多いことを敏感に察知し、住宅設備全般の取り扱いを開始。さらに地域の施工業者と接点があるメリットを生かし、リフォーム工事にも乗り出しました。現在は家電以外の取り扱い額が、売上の30%を占めるまでに伸びているそうです。

### 時代に合わせて迅速・適切に ビジネススタイルを更新

ナカマ家電サービスの美里店の店長を務める名嘉真翼さんは現在34歳。大学卒業後、大手メーカーの修理部門や本土の地域量販店で技術者・セールスエンジニアとして13年間経験を積み、帰沖して良國さんの下で4年間働いた後に昨年4月に同店の立ち上げ・経営を任せられました。もちろんアトム電器チェーンにも参加しており、沖縄地区の加盟店はこれで31店舗になりました。

経営基盤をつくってくれました。私の代ではさらに挑戦・飛躍していかないと」と意気込む翼さん。現在はスタップの数も増えてきたことで、従来の家族経営的な意識からの脱却を図り、「一企業として、誰もが働きやすい環境づくり」に着手。さらには業種の垣根を越えて、独自の人脈を生かしたネットワークづくりも構想しており、近い将来にはアトム電器チェーンを手本にしたような、地域零細店だからこそできる新しいビジネスモデルが生まれるかもしれません。



■「私たちはこれからも「町の電器屋さん」として、地域の皆さんの身近な存在であり続けたい」と良國さん・翼さんは話しています

### 全国の地域店で組織する アトム電器チェーンに参加

家電製品の販売・修理などを行う「ナカマ家電サービス」は、沖縄市内に2店舗を構える地域密着型の「町の電器屋さん」です。1989（平成元）年に名嘉真良國さんが個人電器店として創業し、2001（平成13）年に現在の店舗がある同市美原へ移転。そして2018（平成30）年には長男の翼さんが同市美里に2号店を開きました。

電球一個の交換から対応してくれる身近な存在であると同時に、量販店に負けない価格競争力を持つ「町の電器屋さん」。沖縄市で名嘉真良國さん・翼さん親子が営む「ナカマ家電サービス」の取り組みをご紹介します。



■アトム電器美里2号店。沖縄市美里の市消防本部近くに昨年4月オープン



(有)ナカマ家電サービス 常務取締役 名嘉真 翼さん



(有)ナカマ家電サービス 代表取締役 名嘉真 良國さん

理由は、全国の地域電器店で組織する「アトム電器チェーン」（本部・大阪府羽曳野市）に加盟していること。小さな店が集まってグループをつくり、大量仕入れのスケールメリットを生かして仕入れ値を下げることで、量販店並みの販売価格を実現しています。ナカマ家電サービス美原店の半径数百メートル圏内には3つの量販店があり、かつて深刻な経営難に直面した良國さんは、「個々の店が個別にメーカーに訴えても事態は改善しない。サービスの良さだけで生き残れる時代ではない」とことを痛感。特に沖縄は商品の仕入れ

の進出ラッシュにより全国の「町の電器屋さん」が次々と姿を消していく中、対等の価格競争力と品ぞろえを保ち、順調に業績を伸ばし続ける同社の取り組みに注目が集まったのです。さらには地域密着店ゆえのスピーディーな対応や顔の見える安心感、優れた修理技術を武器に反転攻勢に転じ、現在は家電以外の住宅設備やリフォームの分野にも進出しています。

